

## 第 30 回 ニッセイ財団ワークショップ 「高齢社会実践的研究助成成果発表」

当財団では、2001 年より、研究者と実践家が協働して現場の実践をベースに、実践に役立つ成果をあげるための実践的研究への助成を行い、その成果を社会に還元するワークショップを東京・大阪にて交互開催して参りました。今年度は、12 月 8 日（金）に東京・神保町において、ハイブリッド形式にて開催いたします。

今回の発表は 2021、2022 年度に採択しました 6 つの研究です。

ぜひご参加ください。

◆お申し込みは当財団 HP のこちらの URL から

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kourei/03.html>

開催日時

2023 年 12 月 8 日（金）13:00～17:10

開催場所

TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町（東京）  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3 丁目 22 テラススクエア 3 階

開催形式

会場参加（先着 70 名）+オンライン参加（先着 300 名） 参加費：無料

プログラム

【開催挨拶】水野 充彦（公益財団法人 日本生命財団 常務理事）  
コーディネーター：西九州大学健康福祉学部  
学部長・教授 黒田 研二氏

第 1 部 [若手実践的課題研究]

- 「世帯の社会的脆弱性に着目した住民の孤立予防・軽減に関する研究」  
福定正城氏（日本福祉大学大学院福祉社会開発研究科博士課程）
- 「高齢者の外出促進に向けた『閉じこもり予防モデル』の作成」  
小泉沙織氏（埼玉医科大学大学院社会医学研究系専攻博士課程）
- 「ICT を用いた令和時代の病院間連携～専門医不在地域への挑戦～」  
佐藤広崇氏（旭川医科大学脳神経外科学講座助教）
- 「要介護者と家族への一体的支援に関する課題抽出と実践計画策定」  
岡橋さやか氏  
（国立長寿医療研究センター老年社会科学研究部主任研究員）

第 2 部 [実践的課題研究]

- 「『会社人』から『社会人』へ—シニアプロボノが拓く地域社会—」  
森川美絵氏（津田塾大学総合政策学部教授）
  - 「高齢ドライバーの身体機能及び運転行動改善のための介入研究」  
蓮花一己氏（帝塚山大学名誉教授）
- 【総括】白澤政和氏 国際医療福祉大学大学院教授

主催

公益財団法人 日本生命財団

お問合せ先

ニッセイ財団 ワークショップ事務局  
〒541-0042 大阪府中央区今橋 3 丁目 1 番 7 号 日本生命今橋ビル 4 階  
TEL 06-6204-4013(10-17 時)  
メールアドレス kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp